Version 2016/1

Content

1	CURRENT TOPICS AND NEW FEATURES	
	1.1 ESI[tronic] 2.0 オンラインアップデートについて	2
	1.2 Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合	3
	1.3 Windows 10 サポートについて	10

2 NEW FEATURES WITH ESI[TRONIC] VERSION 2015/3

2.1 新しいダイアグノーシスソフトウェア(ハイライト)	<u> </u>
2.2 新しいトラブルシューティングマニュアル (ハイライト)	14







BOSCH

Technik fürs Leben

1.1 ESI[tronic] 2.0 オンラインアップデートについて

<u>※ESI[tronic]2.0 を快適にご使用いただくためにも、最新の診断ソフトウェアをより早く入手していただくためにもオンラインアップデートのご使用をお勧めいたします。</u>

DVDアップデートの中間アップデートとしてオンラインアップデートが出来るようになりました。 ESI [tronic] 2.0 ご使用中のパソコンがインターネットに繋がっている状態であれば簡単な設定作業により常にESI [tronic] 2.0 を最新の状態にてご使用いただけるようになりました。

(注:オンラインアップデートは、あくまでDVDアップデートの間を埋めるための、中間 アップデートです。DVDでの最新バージョンへのアップデートは今まで通り必要です。)

オンラインアップデートの利点・特徴

- 現状のライセンス契約のまま利用可能。(追加料金は必要ありません。)
- 常に最新バージョンのソフトを使用可能。
 (約2週間毎のアップデートリリース。(平均値))
- 通常のDVDアップデートと比べ(実質)最大3カ月早く最新の診断ソフトが入手可能
- 常に最良の状態でESI [tronic] 2.0 の使用が可能。
 (オンラインアップデートには ESI [tronic] 2.0 のサービスパック等も含まれます。)

オンラインアップデート設定手順につきましては, 下記よりご参照いただくことが出来ます。

- KTS ニュース 2015/1 バージョン
- KTS ニュース 2015/2 バージョン
- ESI[tronic] 2.0 オンラインヘルプ 「オンラインアップデートの実行」



・ ESI[tronic] 2.0 Trainer 「基本原理」⇒「ESI[tronic] 2.0 の導入」⇒「オンライン・アップデートを実行」

KTS ニュースにつきましては、ボッシュ・イン・ジャパンのホームページ

(下記リンク)よりご参照・ダウンロードが出来ます。

http://www.bosch.co.jp/jp/aa/products/group.asp?id=ESISoftware

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

ESI[tronic] 2.0 2016/1 バージョンへアップデート後、1回目の起動の際、一部のお客様において、下図のエラーメッセージが出てESIが起動出来なくなる不具合が生じてしまう可能性があります。 ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんがご使用のWindows OS に応じて、下記の改善措置を実施してくださいますようお願いいたします。 なお、本改善措置を実施していただいた後には同不具合の再発はしませんので、2回目以降の起動時には通常通り起動していただけるようになります。

🗟 ESI[tronic] 2.0
エラー
ESI[tronic] 2.0 の動作に必要なファイルが使用でき ません。 ESI[tronic] 2.0 を再インストールします。問題が解決 しない場合は、アフター サービスに連絡してください。
OK

<u>「エラーメッセージ(OS共通)」</u>

<u>Windows Vista / 7 / 8 / 8.1 をご使用の場合</u>

- ① デスクトップ上の ESI[tronic] 2.0 の ショートカットを右クリックします。
- ②「管理者として実行」を選択し、
 ESI[tronic] 2.0 を起動してください。



Windows XP をご使用の場合、事項参照 ⇒

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

<u>Windows XP をご使用の場合</u>

- ① 画面右下、ツールバー内の「コードメーター」アイコン(下図矢印①)をダブルクリックし「コードメーター コントロール センター」を起動。
 - 注)アイコンが隠れている場合はツールバー内、ツールバー展開ボタン(下図矢 印②)をクリックしてツールバーを展開して下さい。



(2) 「コードメータコントロール センター」の「プロセス」より「コードメータサービスの停止」を選択。



5

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

- ③ Windows「スタート(23タート)」より「ファイル名を指定して実行(R)」を選択。
 ③ メモ帳
 ④ ディスク クリーンアップ
 ディスク クリーンアップ
 デ SI[tronic] 2.0
 ① Trイル名を指定して実行(Q)...
 ⑦ ToP ブム、フォルタ、ドキュメントまたは Web サイトを開きます。
 ⑦ セキュリティ商品の(Web Y + BW)
 ① レナフ() ① 於 アオプション(0)
- ④ 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウの「名前」に「regedit」と入力し「OK」をクリック。

ファイル名を指定して実行 実行するプログラム名、または開くフォルダやドキュメント名、イン ットリソース名を入力してください。 名前(2): regedit	? × ンターネ	
OK キャンセル 参照	<u>(B)</u>	
		事項に続く =

////

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

⑤ 「レジストリ エディタ」が開きますので、画面左側のエクスプローラーより下記の順 序で「+」ボタンをクリックしフォルダを展開します。

「HKEY_LOCALMACHINE」
 ⇒「SOFTWARE」
 ⇒「WIBU-SYSTEMS」
 ⇒「CodeMeter」
 ⇒「Server」
 ⇒「CurrentVersion」

🧃 レジストリ エディタ				
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H)				
🗉 🧰 Realtek Semiconductor Corp.	^	名前	種類	データ 🔷
🗈 🧰 Roxio		赴 (既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
Ereiumoerger		🔣 Action TimeInterv	REG_DWORD	0x0000000a (10)
		🔣 ApiCommunicatio	REG_DWORD	0×00000006 (6)
		a) Bind Address	REG_SZ	0.0.0.0
I Toshiba		🔀 Certified Time Aut	REG_DWORD	0x00000001 (1)
		CertifiedTimeMax	REG_DWORD	0×00093a80 (604800)
🚊 🧰 🖬 🖬		CleanUpTimeOut	REG_DWORD	0×00000078 (120)
🖮 🚺 Server		CmActDisabled	REG_DWORD	0×00000000 (0)
	L	CmInstanceUid	REG_DWORD	0×00000000 (0)
	×-(V)	CmWANPort	REG_DWORD	0x0000574f (22351)
- □ Ba <u>新規型</u> キー <u>い</u> - □ Bo <u>検索(E)</u> 文字列値(S)		EnabledContainer	REG_DWORD	0×ffffffff (4294967295)
		ExePath	REG_SZ	C:¥Program Files¥CodeMeter¥Runtime
— <u>— Bo</u> 削除(<u>D</u>)	バイナリ値(<u>B</u>)	🛃 HelpFile	REG_SZ	C:¥Program Files¥CodeMeter¥Runtime
- <u>-</u> Bo 名前の変更(R)	DWORD 値(<u>D</u>)	IsCmWANServer	REG_DWORD	0×00000000 (0)
	複数行文字列値(<u>M</u>)	IsNetworkServer	REG_DWORD	0×00000000 (0)
	展開可能な文字列値(E)	🚹 IsUpdateInstall	REG_DWORD	0×00000001 (1)
Chall Franci		🔣 LastLogCleanup	REG_DWORD	0x1dd4b51d (500479261)
■ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		🔣 LogCleanupTimeo	REG_DWORD	0x00000150 (336)
Windows 3.1 Migration otatus		RB LogCmActDiag	REG DWORD	0x00000001 (1)
	<u>×</u>	<		
マイコンピュータ¥HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥WIBU-SYSTEMS¥CodeMeter¥Server¥CurrentVersion 🦷				

⑥ 「CurrentVersion」フォルダを右クリックし「新規」⇒「DWORD 値」を選択。

事項に続く ⇒

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

⑦ 「レジストリ エディタ」ウィンドウ右側に「新しい値 #1」が作成されます。



⑧「新しい値 #1」の名前を「JavaApiJniAllowed」と入力しエンターボタンにて決定。新しく作成された「JavaApiJniAllowed」をダブルクリックします。
 注)「大文字」「小文字」の区別に注意して下さい。

ファイル(E) 編集(E) 表示(公) お気(に入り(A) ヘルブ(H) ● TeamViewer ● 名前 種類 デ ● Toshiba ● Toshiba 0xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx				
名前 種類 デ Time0803 Network Timeout For Toshiba Yest Network Timeout For VPasswordS REG_DWORD Network Timeout ProxyPasswordS REG_DWORD Not Not Not ProxyPasswordS REG_DWORD Not Not Not ProxyPasswordS REG_DWORD Not Not ProxyPasswordS REG_DWORD Not Not Not ProxyPasswordS REG_DWORD Not Not ProxyPasswordS REG_DWORD Not Not ProxyPasswordS ProxyPasswordS REG_DWORD Not ProxyPasswordS ProxPasswordS ProxPasswordS P				
Image: Server Image: Server<	न्ने 🛃			
Image: Server Image: Server<	×00000064 (100)			
CodeMeter CodeMeter	eYHVCGsSuQ=			
Server Server Server StartAlways REG_DWORD 0xt CurrentVersion SystemStartThre REG_DWORD 0xt Backup TimeServerTimeo REG_DWORD 0xt BorrowClient TimeServerURL1 REG_DWORD 0xt CmAct TimeServerURL2 REG_SZ cm TimeServerURL3 REG_SZ cm TimeServerURL4 REG_SZ cm Wordows 31. Migration Status UDPWaitingTime REG_DWORD 0xt Wow6432Node Wow6432Node UseUmsDA REG_DWORD 0xt	×00000000 (0)			
CurrentVersion Image: SystemStartDaemon REG_DWORD 0xd AccessControl Image: SystemStartDre. REG_DWORD 0xd Backup Image: SystemStartDre. REG_DWORD 0xd BorrowClient Image: ServerTimeo. REG_DWORD 0xd BorrowServer Image: ServerURL1 REG_SZ cm Image: ComAct Image: ServerURL3 REG_SZ cm Image: ServerSearchList Image: ServerURL4 REG_SZ cm Image: Workdwards2Node Image: ServerSearchList Image: ServerSearchList Image: ServerSearchList Image: ServerSearchList Image: Workdwards2Node Image: ServerSearchList Image: ServerSearchLis	×00000001 (1)			
AccessControl Image: SystemStartThre REG_DWORD 0xl Backup Image: SystemStartThre REG_DWORD 0xl BorrowClient Image: SystemStartThre REG_DWORD 0xl BorrowServer Image: SystemStartThre REG_SZ cm Image: CmAct Image: SystemStartThre REG_SZ cm Image: CmAct Image: TimeServerURL3 REG_SZ cm Image: The SystemStartThre REG_DWORD 0xl Image: The SystemStartThre REG_SZ cm Image: The SystemStartThre REG_SZ cm Image: The SystemStartThre REG_DWORD 0xl Image: The SystemStartThre REG_SZ cm Image: The SystemStartThre REG_DWORD 0xl Image: The SystemStarthise Image: The SystemStartThe	×00000000 (0)			
Backup Image: Construction of the second	x0000012c (300)			
BorrowClient ImmeServer URL1 REG_DWORD 0xt BorrowServer ImmeServer URL2 REG_SZ cm CmAct ImmeServer URL3 REG_SZ cm TimeServer URL3 REG_SZ cm TimeServer URL3 REG_SZ cm TimeServer URL3 REG_SZ cm TimeServer URL4 REG_SZ cm Windows 31 Migration Status ImmeServer URL4 REG_DWORD 0xt Wow6432Node ImmeServer URL4 REG_DWORD 0xt Wow6432Node ImmeServer URL4 REG_DWORD 0xt	×00000005 (5)			
BorrowManage BorrowServer BorrowServer OrnAct OrnAct Configuration ServerSearchList Windows 31 Migration Status Wow6432Node Wow6432Node Wow6432Node Wow6432Node Wow6432Node ServerSearchList	×00000014 (20)			
BorrowServer CmAct CmCachingTime REG_DWORD Dx CmAct CmAct CmAct CmCachingTime REG_DWORD Dx CmAct Cm Cmact Cma	mtime.codemeter.com			
	mtime.codemeter.us			
HTTP ServerSearchList Windows 31 Migration Status Wow6432Node Wow6	mtime.codemeter.fr 📉 📩			
ServerSearchList ServerSearchList ServerSearchList Windows 3.1 Migration Status Wow6432Node Wow6432N	mtime.codemeter.de			
Brein Shell Extension Windows 31 Migration Status Wow6432Node Wow643Node Wow	x00000014 (20)			
Bernald Windows 3.1 Migration Status Bernald Wow6432Node Bernald	x000003e8 (1000)			
æ 🔄 Wow6432Node 🛛 🙀 🔂 🙀 UseUmsDA REG_DWORD 0xt	ww.wibu.com			
	×00000001 (1)			
	X00000078 (1207			
BI SYSTEM REG DWORD 0x	×00000000 (0)			
HKEYUSERS	×			
	>			
マイコンピュータ#HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥WIBU-SYSTEMS¥CodeMeter¥Server¥CurrentVersion				

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

⑨ 「DWORD 値の編集」ウィンドウが開きます。

DWORD 値の編集	? 🛛
値の名前(<u>N</u>):	
JavaApiJniAllowed	
値のデータ(型):	表記
0	⊙ 16 進(<u>H</u>)
	○10 進(型)

① 「値のデータ」を「1」に設定し、表記が「16進」にチェックされていることを確認して「OK」をクリック。

DWORD 値の編集	? 🛛
値の名前(<u>N</u>): JavaApiJniAllowed	
値のデータ(\/):	─表記 ● 16 進(<u>H</u>)
	○10 進(□)
	OK キャンセル

「レジストリエディタ」をウィンドウズの閉じるボタン
 同区
 閉じます。

事項に続く ⇒

1.2 ESI[tronic] 2.0: Ver. 2016/1 アップデート後の起動不具合

12 再度「コードメータ コントロール センター」を開き「プロセス」より「コードメータサービスの起動」を選択。



 下図のようにステータスが「ライセンスがアクティベートされました。」となっている ことを確認し、「コードメータ コントロール センター」をウィンドウズの閉じるボタン
 により閉じます。

	<mark>〇 コードメータ コントロール センター</mark> ファイル (E) プロセス (E) 参照 (W) /	νιτ' (H)	
	ライセンス イベント ライセンス貸出	B	
	Bosch ESItronic init license 128-1863762 Bosch ESI License Bosch ESI License	名前: Bosch ESItronic init license	
	128-1800021	シリアル: 128-1863762	
		バージョン: CmActLicense 1.19	
		ステータス: 🞯 ラインセンスがアクティベートされました。	
	コードメータが起動しました。		Webアドミン

以上で改善措置は完了です。通常通りESI[tronic] 2.0 を起動してください。

1.3 Windows 10 サポートについて

ESI[tronic] 2.0 2016/1 バージョンへより Windows 10 がサポートされます。

現在ESI[tronic]2.0 をご使用の PC を Windows 7 (または 8) から Windows 10 ヘア ップグレードした場合、ライセンスの再発行やKTS接続設定等の再設定が必要になる 場合があります事を、あらかじめご承知くださいますようお願いいたします。





NEW FEATURES WITH ESI[TRONIC] VERSION 2015/3

2.1 新しいダイアグノーシスソフトウェア(ハイライト)



メーカー	システムグループ	システム名	備考
	車速/間隔コントロール	クルーズコントロール 4.0	
	エアバック	AB 4.0	
Toyota / Lexus	計器類	メーターパネル 2.0	
	シャシー/ステアリング	電子油圧式 PS 1.0	
	ABS	ESP 8.1	
	コンフォート	ペダル調整 4.0	
Niccon	ヒーター/エアコン	Automatic A/C	
INISSAII	エンジンコントロール	CR/EDC Denso	
	診断/バスシステム	Gateway 4.0	
Honda	エンジンコントロール	PGM-Fi CAN 1.0	スターターモーター駆動回数リセット カムシャフトセンサー学習
	ブレーキシステム	電子真空ポンプ 1.0	
	計器類	複合計器 H8.0	
Mazda	ランプコントロール	Static ALWR H8.0	
mazau	ABS	ESP H8.0	
	エンジンコントロール	CR / EDC DEN SH 1.0	
	エアバック	シート着座システム 4.0	
	エアバック	AB 4.0	
	ヒーター/エアコン	オートマチック A/C 4.1	
Subaru	コンフォート	レイン/ランプセンサー 4.0	
Subaru	計器類	メーターパネル 4.0	
	ランプコントロール	ALWR / xenon light 4.0	
	集中エレクトロニクス	ZE 4.0	
	ABS	ESP 9.0	

新しく加わったダイアノーシスソフトウェアは、ESIの画面右上 "メインメニュー" ■ ⇒ "車両リスト" ⇒ "コントロールユニット診断" <u>⇒ "New" で確認すること</u>が出来ます。

)要インターネット接続

NEW FEATURES WITH ESI[TRONIC] VERSION 2015/3

ESI[tronic] Info

2.2 新しいトラブルシューティングマニュアル (ハイライト)



メーカー	モデル名	システムグループ
τονοτά	ヒーター / A/C	エアコンディショナー
ΙΟΙΟΙΑ	エンジンコントロール	CR/EDC 16C10
NICCAN	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
NISSAN	エンジンコントロール	CR/EDC 16CP 42
	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
INIAZDA	中央エレクトロニクス	中央電子回路 ZE BK 8.0
SUZUKI	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
MERCEDES-	1-車両概要	診断接続、ヒューズボックス
BENZ	エンジンコントロール	EDC 17 CP10
	エアバック	AB 10
	シャシー/ステアリング	電子油圧式 PS 1.0
	ヒーター/エアコン	Climatronic 3.0
vw	ヒーター/エアコン	オートマチック A/C 3.0
	サービス	サービスインターバルリセット、手動
	集中エレクトロニクス	ZE 3.0
	集中エレクトロニクス	ZE 2.0

新しく加わったトラブルシューティングマニュアルは、ESIの画面右上 "メインメニュー" ■ ⇒ "車両リスト" ⇒ "SISトラフ゛ルシューティンク`マニュアル" ⇒ "New" で確認することが出来ます。

)要インターネット接続